

米軍オスプレイの墜落について

令和5年12月7日付広資料第155号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

記

○ 情報提供内容

- ・ 米側からは、米海軍航空局プログラム・オフィスからオスプレイを運用するすべての部隊に対し、プロペラを回したり、地上走行を行うことを推奨されているとの説明を受けました。
- ・ この措置は、飛行再開のための措置ではなく、錆（さび）を防ぐために定期的に必要とされるメンテナンスであり、基地内・地上で行われるものであると承知しています。
- ・ なお、こうした措置は、軍用の回転翼機に対して行われる一般的なものであると承知しています。
- ・ いずれにせよ、飛行の安全確保が最優先であり、米側に対し、国内に配備されたオスプレイについて、飛行にかかる安全が確認されなければ、飛行を行わない、ということを明確に求めてきたところです。
- ・ 引き続き、しっかりと情報提供を受け、飛行の安全確保について確認作業を行ってまいります。